

2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年7月31日

上場会社名 芝浦機械株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6104 URL <https://www.shibaura-machine.co.jp>  
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 坂元 繁友  
 問合せ先責任者(役職名) 広報・IR部長 (氏名) 青木 稔 (TEL) 03 (3509) 0444  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	42,374	21.9	3,955	50.7	4,400	28.3	2,919	8.5
2024年3月期第1四半期	34,754	31.2	2,625	521.7	3,428	294.6	2,692	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,866百万円(△22.9%) 2024年3月期第1四半期 5,017百万円(272.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	121.25	—
2024年3月期第1四半期	111.41	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	240,545	113,032	47.0
2024年3月期	253,172	111,705	44.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 113,032百万円 2024年3月期 111,705百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	70.00	—	70.00	140.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	70.00	—	70.00	140.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	85,000	3.8	6,500	△20.4	5,600	△38.0	6,900	△51.9	294.53
通期	170,000	5.8	14,000	2.8	12,600	△13.7	9,200	△48.7	392.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	25,377,106株	2024年3月期	26,977,106株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,448,991株	2024年3月期	2,809,953株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	24,080,719株	2024年3月期1Q	24,162,488株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績の概況	2
(2) 財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
3. その他	11
(1) セグメント別受注高・売上高・受注残高	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績の概況

#### ① 2025年3月期 第1四半期連結累計期間の概況

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、緩やかな回復基調で推移していますが、中国の景気低迷の長期化、ロシアによるウクライナ侵攻や中東情勢の緊迫化など先行き不透明な状況が継続いたしました。わが国経済は円安や物価上昇等により足踏みも見られましたが、設備投資に持ち直しの動きがありました。

当社グループを取り巻く経済環境は、インド経済の堅調な成長、米国経済の持ち直しはあるものの、中国の景気低迷や部材・エネルギー価格の高止まりの影響など厳しい状況となりました。

このような経済環境のもとで、当社グループは中期経営計画「中計2026」（2025年3月期～2027年3月期）で掲げている事業ポートフォリオの組み替え、顧客の生産性向上に寄与するシステムエンジニアリング装置販売・直販への軸足シフト、事業ポートフォリオ組み替えにリンクした人材戦略、ESG経営の推進等の基本方針に基づき、脱炭素社会、EV、再生可能エネルギー、労働生産性向上などに関連した商品の開発と提供、DX戦略の推進などの諸施策を遂行いたします。

当第1四半期連結累計期間の受注高は射出成形機が北米、中国において増加したものの、押出成形機の中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の減少により、235億4千7百万円(前年同期比39.5%減、海外比率62.3%)となりました。売上高は中国におけるリチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置の大幅な増加により、423億7千4百万円(前年同期比21.9%増、海外比率84.6%)となりました。損益については、規模増加などによる増益効果により、営業利益は39億5千5百万円(前年同期比50.7%増)、経常利益は44億円(前年同期比28.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は29億1千9百万円(前年同期比8.5%増)となりました。

#### ② セグメント別の概況

成形機事業 [射出成形機、ダイカストマシン、押出成形機など]

射出成形機においては、販売はインド、中国で増加したものの、国内、北米、東南アジアで減少いたしました。受注は国内、東南アジアで減少いたしました。北米における自動車向けを中心とした中大型機及び中国で増加いたしました。

ダイカストマシンにおいては、自動車向けが、販売は微減、受注はインド、韓国で増加したものの、国内、中国で減少いたしました。

押出成形機においては、リチウムイオン電池向けセパレータフィルム製造装置が、販売は中国で大幅に増加、中長期におけるEVの普及拡大は予測されるものの、EV需要の伸びの鈍化などの影響により、受注は中国で大幅な減少となりました。

この結果、成形機事業全体の受注高は160億9千1百万円(前年同期比45.6%減、海外比率76.1%)、売上高は359億4百万円(前年同期比32.8%増、海外比率92.9%)、営業利益は44億1千9百万円(前年同期比60.3%増)となりました。

工作機械事業 [工作機械(大型機、門形機、横中ぐり盤、立旋盤など)、超精密加工機など]

工作機械においては、販売は中国で増加したものの、国内、北米で減少いたしました。受注は国内、北米における産業機械向け及び中国における景気低迷の影響により減少いたしました。

超精密加工機においては、販売は微減、受注は国内における車載用光学系金型向け、半導体製造装置向け、医療向けが増加いたしました。

この結果、工作機械事業全体の受注高は55億4千9百万円(前年同期比21.0%減、海外比率40.8%)、売上高は40億2千1百万円(前年同期比13.8%減、海外比率58.8%)、営業損失は2億9百万円(前年同期は営業損失4億1千1百万円)となりました。

制御機械事業〔産業用ロボット、電子制御装置など〕

制御機械においては、販売と受注は国内における電子制御装置が減少いたしました。

この結果、制御機械事業全体の受注高は15億7千7百万円(前年同期比21.0%減、海外比率10.6%)、売上高は20億7千3百万円(前年同期比25.1%減、海外比率7.8%)、営業利益は2千6百万円(前年同期比89.4%減)となりました。

その他の事業

その他の事業全体の受注高は3億2千8百万円(前年同期比1.5%増、海外比率2.7%)、売上高は3億7千4百万円(前年同期比33.9%増、海外比率0.0%)、営業損失は2億7千1百万円(前年同期は営業利益1千9百万円)となりました。

(2) 財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末に比べ126億2千6百万円減少し、2,405億4千5百万円となりました。減少の主な内訳は、受取手形、売掛金及び契約資産が48億9千6百万円、商品及び製品が82億6百万円減少したこと等によります。

負債は、前連結会計年度末に比べ139億5千3百万円減少し、1,275億1千3百万円となりました。減少の主な内訳は、支払手形及び買掛金が72億5千2百万円減少したこと等によります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13億2千6百万円増加し、1,130億3千2百万円となりました。増加の主な内訳は、為替換算調整勘定が14億2千8百万円増加したこと等によります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は47.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、2024年6月24日の「固定資産の譲渡及び特別利益の計上並びに連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	51,669	53,798
受取手形、売掛金及び契約資産	30,354	25,458
有価証券	-	4,000
商品及び製品	69,097	60,890
仕掛品	33,283	35,489
原材料及び貯蔵品	42	47
その他	18,662	11,050
貸倒引当金	△51	△47
流動資産合計	203,059	190,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	47,794	47,975
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,649	△29,058
建物及び構築物（純額）	19,144	18,917
機械装置及び運搬具	24,940	25,068
減価償却累計額及び減損損失累計額	△21,590	△21,831
機械装置及び運搬具（純額）	3,349	3,236
土地	6,852	6,928
リース資産	1,353	1,421
減価償却累計額及び減損損失累計額	△624	△716
リース資産（純額）	728	705
建設仮勘定	2,566	3,477
その他	7,249	7,392
減価償却累計額及び減損損失累計額	△6,367	△6,519
その他（純額）	881	873
有形固定資産合計	33,522	34,138
無形固定資産		
のれん	463	419
その他	755	716
無形固定資産合計	1,219	1,135
投資その他の資産		
投資有価証券	13,752	12,964
長期貸付金	3	3
繰延税金資産	584	577
その他	1,562	1,578
貸倒引当金	△532	△540
投資その他の資産合計	15,370	14,583
固定資産合計	50,113	49,857
資産合計	253,172	240,545

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,016	23,763
短期借入金	11,030	10,862
未払法人税等	4,134	1,267
未払費用	3,310	2,655
賞与引当金	2,725	1,488
製品保証引当金	877	841
契約負債	75,070	73,525
その他	2,164	1,961
流動負債合計	130,329	116,366
固定負債		
長期末払金	5	5
繰延税金負債	3,574	3,594
役員退職慰労引当金	27	31
退職給付に係る負債	6,610	6,613
資産除去債務	393	393
その他	526	508
固定負債合計	11,137	11,146
負債合計	141,466	127,513
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	12,484	12,484
資本剰余金	11,538	11,538
利益剰余金	79,140	75,883
自己株式	△7,877	△4,239
株主資本合計	95,286	95,666
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,123	7,584
為替換算調整勘定	6,672	8,100
退職給付に係る調整累計額	1,623	1,681
その他の包括利益累計額合計	16,419	17,366
純資産合計	111,705	113,032
負債純資産合計	253,172	240,545

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	34,754	42,374
売上原価	23,822	28,342
売上総利益	10,932	14,031
販売費及び一般管理費	8,306	10,076
営業利益	2,625	3,955
営業外収益		
受取利息	91	54
受取配当金	134	165
受取賃貸料	12	10
為替差益	613	324
その他	97	27
営業外収益合計	948	582
営業外費用		
支払利息	41	43
その他	103	93
営業外費用合計	145	137
経常利益	3,428	4,400
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	47	-
関係会社株式売却益	-	7
特別利益合計	47	7
特別損失		
固定資産処分損	4	6
関係会社株式売却損	-	6
特別退職金	-	130
特別損失合計	4	142
税金等調整前四半期純利益	3,471	4,265
法人税、住民税及び事業税	484	1,057
法人税等調整額	295	288
法人税等合計	779	1,346
四半期純利益	2,692	2,919
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,692	2,919



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,692	2,919
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,001	△539
為替換算調整勘定	1,319	1,428
退職給付に係る調整額	3	57
その他の包括利益合計	2,325	946
四半期包括利益	5,017	3,866
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,017	3,866
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針 第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	27,038	4,666	2,769	34,474	279	34,754	—	34,754
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	527	527	92	620	(620)	—
計	27,038	4,666	3,297	35,002	372	35,374	(620)	34,754
セグメント利益又は 損失(△)	2,757	△411	254	2,599	19	2,618	6	2,625

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	成形機	工作機械	制御機械	計				
売上高								
外部顧客への売上高	35,904	4,021	2,073	42,000	374	42,374	—	42,374
セグメント間の 内部売上高又は振替高	—	—	445	445	98	543	(543)	—
計	35,904	4,021	2,519	42,445	472	42,918	(543)	42,374
セグメント利益又は 損失(△)	4,419	△209	26	4,237	△271	3,965	△9	3,955

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料加工、環境測定等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	504百万円	641百万円
のれんの償却額	—	13

## 3. その他

## (1) セグメント別受注高・売上高・受注残高

## ① 受注高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	29,592	16,091	△13,501	△45.6
工作機械	7,022	5,549	△1,472	△21.0
制御機械	1,996	1,577	△418	△21.0
報告セグメント計	38,611	23,218	△15,392	△39.9
その他	324	328	4	1.5
合計	38,935	23,547	△15,388	△39.5

## ② 売上高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	27,038	35,904	8,866	32.8
工作機械	4,666	4,021	△644	△13.8
制御機械	2,769	2,073	△696	△25.1
報告セグメント計	34,474	42,000	7,525	21.8
その他	279	374	94	33.9
合計	34,754	42,374	7,620	21.9

## ③ 受注残高

(単位：百万円)

セグメントの名称	前第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)	増減	
	金額	金額	金額	比(%)
成形機	182,600	126,305	△56,295	△30.8
工作機械	24,538	20,346	△4,192	△17.1
制御機械	5,808	4,348	△1,460	△25.1
報告セグメント計	212,947	150,999	△61,947	△29.1
その他	479	495	15	3.3
合計	213,427	151,495	△61,932	△29.0

(注) セグメント間取引については、相殺消去しております。